

〈巻頭論文〉

- 心身に効く技術と理論の統合，そしてその応用……………岡 美智代 1

I 《焦点1》保健医療行動の技術と社会

1. 保健医療行動としての手洗い……………大藺英一 8
 - 集団遵守率向上のための行動変容法 - ……………
2. 平成22年度の診療報酬改定と技術 - 看護技術を中心に - ……………
 ………………習田由美子 20

II 《焦点2》生き方変容の支援技法

1. 生き方変容の支援技法 - ユニバーサルヘルスへ - ……………宗像恒次 25
2. 糖尿病 - 患者の生き方支援 - ……………竹馬庸裕 37
3. 糖尿病患者の生き方支援 - 支援技術研究の立場から - ……橋本佐由理 49
4. 自然科学的評価を併用したがん体験者の生き方変容支援
 ………………小林啓一郎，宗像恒次 61

III 《焦点3》心と身体に効く技術

1. 感じて脳トレ アートセラピー……………高野理子 75
2. ピアカウンセリングの理論と実際
 - 自尊感情を高め，仲間の輪を広げよう - ……………池田優子 78
3. 暮らしを上げる10の筋力トレーニング……………浅川康吉 83
4. ティーチングとコーチングの使い分けによる健康支援 ……諏訪茂樹 86

IV 原著論文

1. 看護師の困難からの立直りのプロセスと困難体験が
 看護に与えた影響……………谷口清弥，武田 文，宗像恒次 89
2. 乳幼児をもつ母親への助産師による
 ナラティブ・アプローチの効果研究……………川村千恵子，森 圭子 104

V 研究ノート

1. 中学生の生活習慣確立に向けた支援 - 行動療法を用いた介入と
関連要因の経時的变化 - 時吉佐和子, 齋藤ひさ子 118
2. 基礎看護学実習における血圧測定技術の
構成要素およびその習得状況の経時的变化の検討 船木由香 130
3. 看護師-患者間のコミュニケーションに関する研究 -RIASによる会話分析-
..... 出石万希子, 豊田久美子, 平 英美, 石川ひろの 142

VI 資料

1. 産婦ケアにおける助産師の「語り」から
経験知を抽出するナラティブ分析 正岡経子, 丸山知子 158
2. 高等学校におけるいじめ被害者といじめ加害者双方への支援
- いじめを考え, いじめに向き合う新たな実践 -
..... 杉山雅宏, 楡木満生 169

VII 鍵概念

1. レジリエンス研究の展望 石井京子 179

VIII 学会関連記事

- 第25回日本保健医療行動科学会学術大会を終えて 187
- 北海道支部研究会報告 189
- 東京支部研究会報告 192
- 近畿支部研究会報告 195
- 日本保健医療行動科学会設立趣意書 199
- 日本保健医療行動科学会会則 200
- 日本保健医療行動科学会年報投稿規定 205
- 日本保健医療行動科学会 第9期役員・委員会構成 210
- 日本保健医療行動科学会年報 -バックナンバーのご案内- 211
- 〈編集後記〉 212
- 〈英文目次〉 214
- 第9期役員 216